

第三回関東学連臨時総会

日時 8月27日(月) 20:00～

場所 ホテルファミテック

文責 増澤すず(副幹事長)

出席 茨城 関東学院 相模女子 千葉 筑波 津田塾 電気通信 東京 東京工業
東京農工 東京理科 一橋 横浜市立 横浜国立 早稲田

委任 慶應義塾 立教 日本女子 実践女子

議長 宮嶋哲矢(千葉)

→全会一致(15)で承認

議題

1. ロングエリート選考方法について
2. 国際大会代表選手の推薦
3. 来年度ロングセレについて
4. 関東インカレについて
5. インカレ観戦ガイドについて
6. 次回総会日程・議長決定

1. ロングエリート選考方法について

- 幹事長 大学枠・推薦枠に関して大会直前に欠席があった場合の対応について、新しい選手は大学枠通過者・推薦枠通過者によらずすべてロングエリート推薦選考結果の名簿の補欠順位上位から順に補充していくとしてよいか。
- 筑波 3人以上の辞退者が出た場合どうするのか。
- 幹事長 実行委員会に残りの順位付けを頼む。
- 横浜国立 推薦枠5位以下で再度順位付けを行なう。
- 幹事長 順位をつけ直す必要性が感じられない。

→全会一致(15)で承認

2. 国際大会代表選手の推薦

・通過枠を設ける主体に関して

- 筑波 日学に特別枠を設けてもらう。日学の方が地域による公平性が保たれる。
- 事務局長 逆に公平性が保たれないのではないかと。代表選手のような速い人が日学の枠で通ると、その地区学連枠が増えて本来通らない人も通ることになってしまう。
- 法政 女子に関して地区学連内で通過枠を設けた場合、代表選手が学連の持っている枠を超過したらどうするのか。その場合も考えて、日学に設けてもらうべきではないだろうか。またその際推薦枠もなくなる可能性があるのではないかと。
- 幹事長 関西では代表の枠も設けているが地区の持っている枠を超過したことはない。超過した場合、4月の代表選考会後の総会で議論すれば良い。

・対象大会に関して

- 法政 JWOCは高校生もおり、大学生全体が対象ではないので適切ではない
- 筑波 具体的に考慮すべき成績については話し合っていないが、JWOCの選手の中で顕著な成績を残したもののみ通過させる。
- 東京 JWOCの枠は日学で設けてもらう。JWOC出場レベルだと実力に幅があるため、関東男子だったらセレクション通過枠に入るか危うい。日学に設けてもらえればJWOCの選手は大会のみに集中できる上、セレクション日程を決める際にJWOCの日程を考える必要がない。
- 立教 WUOC、WOCのみ対象とする。JWOCは出場に年齢制限があり、アジアの大会はWUOC、WOC、JWOCよりも規模が小さいため。
- 幹事長 アジア大会に関しては今まで通り推薦書に記載する等すれば良い

早稲田 日学に JWOC の枠を設ける案がはじかれた場合、セレクションの日程が JWOC と被り推薦枠より代表選手数が多いときは、数人不通過になるということか。

幹事長 WUOC、WOC の代表選手枠を設けるのであれば、セレクション日程を考慮する際に JWOC の日程にのみ注意を払えばよく、被らないようにすることは十分に可能かと考える。どうしても被る場合は、代表選手が決定する 4 月以降に改めて対応を考える時間は十分にある。

→幹事長が日学に持ち込む。

・セレクション通過の制度が適用される条件に関して

事務局長 セレクション日程が国際大会と被っていない場合に代表選手枠を設けてしまうのはあまり良くない考える。代表は全員が目指すわけではないため、国際大会の選考会が実質的なセレクションになるのはいかがなものだろうか。また代表選考会は例年新歓期にあるため、みんなが選考会に行くと新歓の人手が足りなくなり新歓に影響が出る可能性が考えられる。

実践 セレクション日程が国際大会と被っていたときのみ代表選手枠を設ける。

法政 日学が枠を設けた場合はセレクション日程が被っていなくても無条件で通過とする。

東京 セレクション日程に国際大会の日程が被っていなくても、国際大会直前、直後にセレがあった場合も大会に集中できないので代表選手はセレの通過を保證すべき。

幹事長 無条件通過にしなくても、日程に幅を持たせ、トレキャン等と被った場合にも制度を適用するとすれば解決できるように思う。改めて確認するが、国際大会代表選手を無条件で通過させることに違和感がある大学はどれだけいるか。

→半数以上の大学が挙手

・対象セレクションに関して

幹事長 前回の総会ではロングセレのみを想定していたが、スプリントセレもしくはミドルセレと国際大会が被った場合はどうするか。

ロングセレに限らず、すべてのセレクションに関して代表選手通過の制度を適用するとしてよいのではないか。

その場合、代表選手の出場する競技と通過対象とするセレクション種目との相違は考慮する必要はあるか。たとえばフォレストで代表に選ばれてスプリントセレに遠征日程が被った場合、その選手を無条件でスプリント通過とさせるのには文句が出る可能性も考えられる。スプリントで代表に選ばれた選手のフォレストの

競技力、またはフォレストで選ばれた選手のスプリントの競技力は、セレクション通過とするに十分に足るか。

早稲田 セレクション通過対象となる種目を限定するのはおかしい。

幹事長 国際大会の代表選手に選ばれるということはセレクション通過に十分値する実力があるのではないか。代表選手をセレ通過とするにあたって、競技による区別をつける必要はないものとする。

東工 ロングセレの場合、フォレストで代表選手に選ばれた場合は通過とし、スプリントで選ばれた場合はその人の実績から考える。

3. 来年度ロングセレについて

避けて欲しい日程を第3回総会までに決定する。

6月 第1週 OLK大会？

第2週 OLKが嫌がっている

第3週 特になし

→6/16(日)をロングセレ第1候補に

第4週 公務員試験？→可能な限り避けたい

第5週 JWOCトレキャン？

→6/30(日)をスプリントセレ第1候補に

OBからの意見

・他大会との共催にする場合はこの日程なのか。

→幹事長：この日程はあくまで仮押さえであり、柔軟に対応する。

・OB1年目の代が現状通り卒業直後の年度にロング→スプリント→ミドルとセレクションを運営するのは厳しいものがある。提案として、運営代を半年ずらし、OB1年目の年度のミドル→次年度のロング、スプリントとセレクション運営をするようにすればノウハウの継承や渉外の厳しいスプリントセレの準備などを時間に余裕をもってより柔軟に行なえるため良いと考えている。

4. 関東インカレについて

幹事長 例年関東インカレ個人戦はロングセレに併設しているが、今年度はロングセレ中止により関東インカレ個人戦を行えなかったため、ミドルセレに併設としてよいか。また関東インカレ団体戦は例年山リハリレーに併設しているため今年も併設としてよいか。

個人戦をミドルセレに併設

→全会一致(15)で承認

団体戦を山リハに併設

→全会一致(15)で承認

5. インカレ観戦ガイドについて

9/1(土)締め切りです。

6. 次回総会日程・議長決定

日時 10/27(土)

議長 柏田(一橋)

会場 全日本ミドル前日 (予定)